

[様式第3号]

資料提供年月日	令和2年8月27日	
問い合わせ先	課名	こども福祉課
	電話	直通 803-1221 内線 4781
担当者	職名・氏名	課長 大谷
	職名・氏名	課長補佐 武

## 広 報 連 絡

### 〈市長記者会見資料〉

1 件 名 おかやま親子応援メールについて  
～コロナ禍の影響を受けている子育て世帯への対応について～

2 趣 旨

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、日常生活に困難を抱える子育て家庭と支援団体をつなぎ、定期的にメールマガジン・ラインによる支援情報を配信する仕組みを岡山市、岡山市社会福祉協議会、NPOと協働で創設し運用開始しました。

3 概要・進捗

(1) 登録状況：1, 513世帯（7月末現在）

7月9日から、就学援助受給世帯（児童数約7, 500人）・児童扶養手当受給世帯（約6, 000世帯）を中心に郵送等で登録案内を実施。

(2) 配信状況：7回14件の支援情報を配信しました（8月21日現在）

7月17日に配信を開始。今後も週1回程度配信予定

[配信情報] 食材や生活用品配付、弁当配付、ひとり親交流会、  
プログラミング体験、オンライン学習支援ほか

(3) 登録時アンケート集計結果 別紙のとおり

4 今後の取組

- ・支援を必要とする人と支援団体がつながることができるよう、引き続き登録を促進します。
- ・支援ニーズに対応した支援活動を行える団体を開拓し、情報の発信を進めます。



メールやLINEで携帯・スマホに情報お届け！



# おかやま親子応援メール



新型コロナ感染拡大の影響で、日常生活に困難を抱えるひとり親家庭や生活困窮家庭と支援団体をつなぐメールマガジンができました。登録したら支援情報が届きます。

※先着順の募集もあるので、早めに登録ください。



## こんな情報が届きます！

食材・生活  
資材の無償  
提供

弁当の無償提供や  
子ども食堂など  
居場所情報。

シングルマザーなど  
ひとり親のおしゃべり  
サロン。手作りマ  
スクプレゼント。

中3・高3、  
受験生に  
ワークブック・参考書  
をプレゼント

塾に通うのは  
難しいけど、学  
習に不安がある  
家庭へのサポート  
情報。

芸術文化や自然・野外体験へ  
の触れ合いといった子どもた  
ちの成長に必要な不可欠な体験  
の情報。

不安や疑問などを相談できる  
場所や機会の情報。

県外から来て孤独、頼れる人もいな  
い…土地勘もない…そんなあなたに  
寄りそいつながれる場と支援情報。



## ご登録はこちら！

メールのご登録は無料です。  
詳細は裏面をご覧ください。



主催：岡山市、岡山市社会福祉協議会、おかやま親子応援プロジェクト



## おかやま親子応援メールご登録方法

① 右のコード（または <https://bit.ly/37Wtzv4>）から登録いただくか、以下のメールアドレスまで「メール登録希望」と書いてお送りください。

**okayama.oyako@gmail.com**

② 登録完了メールが届きます。

※ 登録完了メールが届かない場合、登録されていない場合があります。

※ 右のコードからのご登録以外の場合、登録に数日かかる場合がございます。



## おかやま親子応援メールについて

おかやま親子応援メールでは、多くの団体からの支援情報が届きます。

現在、岡山市、社会福祉法人岡山市社会福祉協議会、以下の NPO が参加しています。

○こども主体の地域づくりネットワーク

○岡山市母子寡婦福祉連合会

○おかやま親子応援プロジェクト（以下、一部）

- ・ NPO 法人岡山市子どもセンター
- ・ NPO 法人チャリティーサンタ
- ・ 公益財団法人 YMCA せとうち
- ・ 子育て広場 まんなか
- ・ サンサポートオカヤマ
- ・ 岡山移住交流の会カモミール
- ・ NPO 法人チャリティーサンタ
- ・ NPO 法人よりはぐプロジェクト
- ・ NPO 法人だっぴ
- ・ 岡山・子育て・体験活動グループ
- ・ NPO 法人オカヤマビューティサミット
- 『HUG+KUMU ～はぐくむ～』
- ・ 一般社団法人おいでんせえ岡山
- ・ NPO 法人あかね
- ・ 一般社団法人医食ラボ
- ・ NPO 法人 志塾フリースクール岡山
- ・ 日本子どもサポーター
- ・ 認定 NPO 法人子どもシェルターモモ
- ・ ぐらしのたね
- ・ NPO 法人 みんなの劇場おかやま
- ・ cococara okayama
- ・ CAP おかやま
- ・ ままライン
- ・ NPO 法人岡山 NPO センターなど

※今後も追加される予定です。

### おかやま親子応援メールに関するお問合せ先

おかやま親子応援プロジェクト Eメール [okayama.oyako@gmail.com](mailto:okayama.oyako@gmail.com)

事務局：特定非営利活動法人 岡山 NPO センター TEL：086-224-0995・FAX：086-224-0997



おかやま親子応援メールアンケート集計結果

① アンケート概要

- ア 方法 就学援助受給世帯（児童数約7,500人）、児童扶養手当受給世帯等（約6,000世帯）に郵送で、おかやま親子応援メール登録を案内し、登録時にインターネットフォームでアンケートを実施。
- イ 期間 令和2年7月10日～7月31日
- ウ 人数 1,513人（世帯）

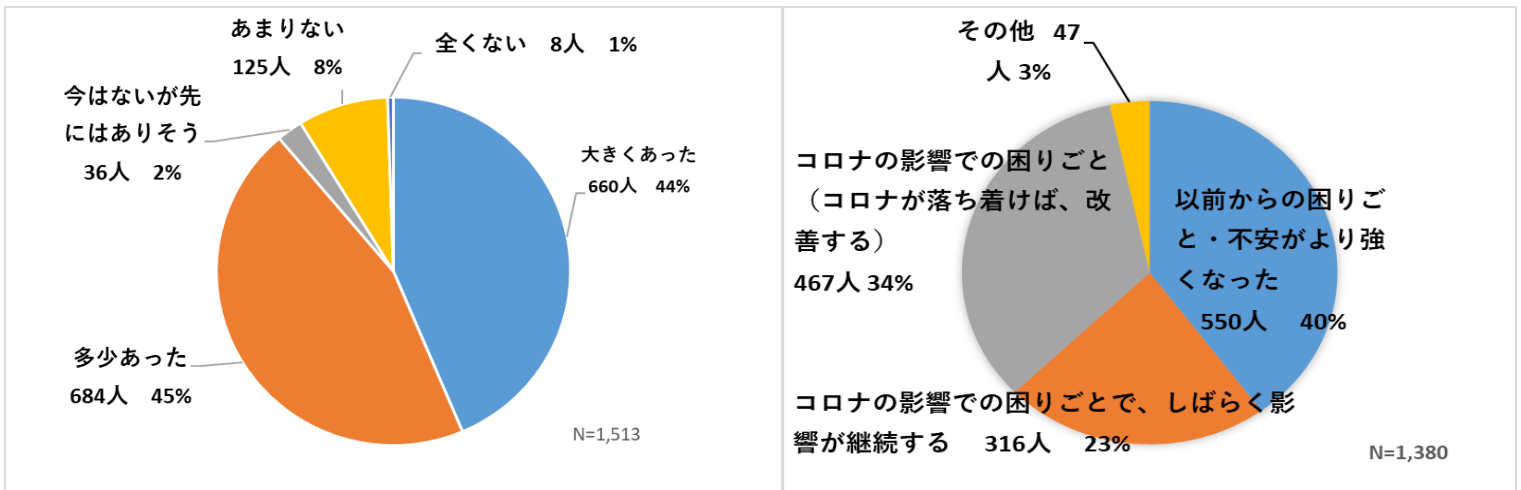
② 集計結果概要

ア コロナの影響（困り事・不安）

「大きくあった」「多少あった」「今後ありそう」を併せると困り事・不安がある人が約91%(1380人)であり、生活困窮家庭へのコロナの影響の大きさが伺える。

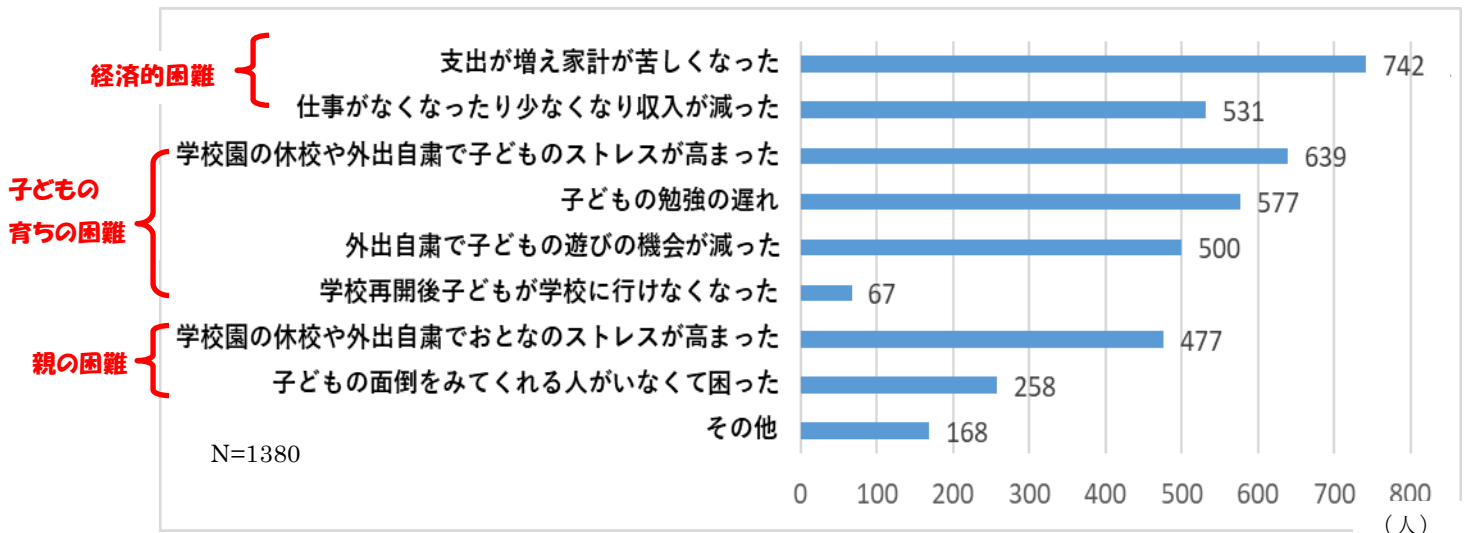
イ その困り事はいつから

コロナの影響で発生した困り事が 57%だが、以前からの困り事でありコロナによりより強くなった人が 40%。従来から困難を抱えており、その度合いが厳しくなった様子が伺える。



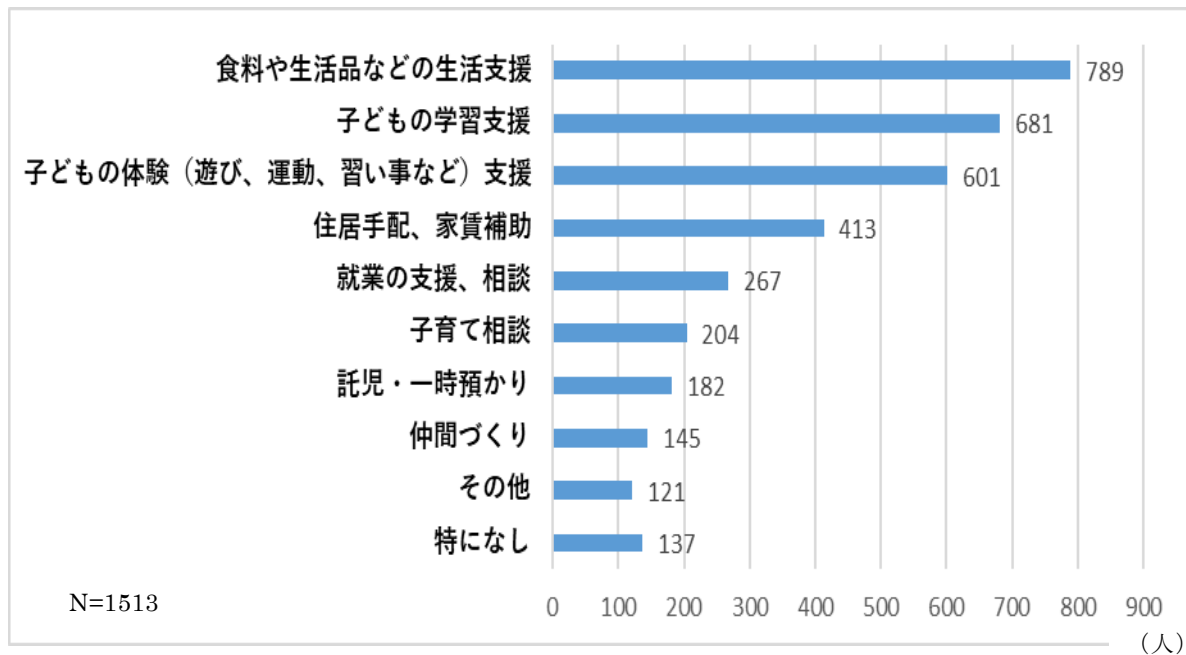
ウ 困りごとの内容（複数選択）

経済的な困窮だけでなく、子どものストレスや学習の遅れなど、子どもの育ちの不安が多い。また、親のストレスや子どもを預ける人がいないなど親自身の困難な様子も伺える。



## エ 必要な支援（複数選択）

子どもの一時預かりが最も多く、次いで子どもの体験活動の支援、食料・生活用品の支援。ニーズに対応する支援情報の発信が必要。



## オ 困り事があった時に頼れる相手（複数選択）

近くにいる親や親せき、友人知人などが主に頼れる相手であるが、一方で「頼れる相手がない」という人が全体の約29%おり、孤立している状況が伺える。

